

ニュースリリース

2019 年 11 月 11 日

日鉄エンジニアリング株式会社

大型物流施設「GLP 八千代Ⅲ」新築工事の着工について

日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：藤原 真一、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび千葉県八千代市において、日本 GLP 株式会社（代表取締役社長：帖佐 義之、本社：東京都港区）より受注した大型物流施設「GLP 八千代Ⅲ」（以下「本施設」）の建設を着工いたしました。

本施設は、株式会社ロコンド専用の物流施設として、当社が設計・施工を一式で請け負った案件で、地震エネルギー吸収能力の高い当社製耐震部材『[アンボンドブレース®](#)』を 116 本採用した制振構造の物流施設となります。

建設場所は、京葉道路「武石」インターチェンジより約 10 km に位置し、幹線道路へのアクセスに優れ、且つ、都心部まで約 30 km 圏内のため、都内への配送拠点として最適な立地となっております。

日本製鉄グループの一員として鋼構造分野に強みを持つ当社は、物流関連施設を得意領域の一つとして実績を重ねており、当該分野での累計受注実績は約 270 万㎡に上ります。引続き、鋼構造エンジニアリング力と鉄の知見を活かした商品・技術の提供を通じ、安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。

「GLP 八千代Ⅲ」概要

構 造	：	鉄骨造地上 4 階建て・制震構造
延床面積	：	約 59,000 ㎡
鉄骨重量	：	約 5,700 トン
竣 工	：	2020 年 12 月（予定）



【完成予想図】

【お問い合わせ先】

CSR・広報部 広報室：03-6665-2366

URL: <https://www.eng.nipponsteel.com/contact/index.html>

以 上